



2015～16 年度
国際ロータリー会長
K. R. ラビンドラン

Weekly Report Niigata



2015～16 年度
新潟ロータリークラブ会長
竹石 松次



世界へのプレゼントになろう

2015～16 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC7月第 1 例会 (2015.7.7) No.3094

(1) 「君が代」 斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱

(2) 竹石 松次 会長挨拶

大倉喜八郎

天保八年(1837)～昭和三年(1928)

明治に先立つ三十一年前の天保八年九月二十四日、蒲原平野の真ん中、新発田市の名主である家で生まれた大倉喜八郎は、十七歳で父を、翌年母を失った。

ある日、丹羽塾からの帰途、藩主の家臣に一般の人が下駄ばきのままの上下座をとがめられたことに義憤を感じ、郷里を離れることを決意した。

十八歳で上京した鶴吉少年は、鯉節問屋に丁稚として、住み込みで修業し、三年後には乾物屋として独立、名前を大倉屋とした。この時に詠んだ歌が

「今日からはおぼこもじゃこのととまじり やがてなりたき男一匹」であった。

ペリーが浦賀に来た年に上京したわけで、桜田門外の変、蛤御門の変に移った。ある日のこと、横浜に行き、外国船に乗って新兵器の輸入状況を視察したことが契機となり、二十九歳の時に神田で銃砲店を開業。明治二年、奥州津軽藩に鉄砲を売るようになった。明治維新は日本を真っ二つに分けた戦いとなり、奥州の中でも一人津軽藩は勤皇方になり、大倉喜八郎に鉄砲の購入を依頼、小銃二百五十丁と米一万俵を交換するため、途中函館に入港、敵の目前で米の積み下ろしを断行した。この時の歌が

「敵をうつ鉄砲積みてその船を仇のみなどへ入れる大胆」、この時の行動が後の大倉財閥を築くきっかけとなった。

「自覚してよしと思わば進めかしひとはなにはのあしというとも」

やがて、日本は平和な時代が到来することを予測、新商売のため、三十六歳になった明治五年、アラスカ丸に乗船し、欧州視察に出発、当時二十六日かかった船旅で欧米、欧州を視察、実業上の新知識、特に、生糸とお茶の実情を視察、一年半の視察を終えて帰国。

翌、明治七年、日本で初めての在外支店をロンドンに設

置した。

幕末、天保年間に生まれ、昭和三年、九十二歳で生涯を閉じた大倉喜八郎は、大倉組、大倉商事、大倉鉱業、大倉土木、東京電燈、帝国ホテル、日清製油、帝国劇場等、そして、中国での製鉄事業、その数は近代日本のあらゆる産業に及んでいる。

中でも明治三十年、六十歳の還暦を迎え、ここまで生きてきたことに感謝し、その記念にと五十万円の資金を提供、今に換算すると十億円近い金額を拠出し、現在の東京経済大学を創立した。

昭和三年の上野精養軒での新潟県人会新年会の席で九十二歳の大倉喜八郎は

「人と約束したことは必ず守れ
責任を忘れるな
自己の職責に忠実であれ」

と述べている。

生涯を詠んだ歌に「渡り来し浮世の橋のあとみれば命にかけてあやうかりけれ」

「楽あれば 苦あるうきよ世に 隅田川華もさきけれ 雨もふりけれ」

東京経済大学の村上勝彦教授は、大倉喜八郎の生き方について、

- 一、 冒険心
- 二、 洞察力
- 三、 パイオニア精神

この三つを挙げている。大胆さを支える細心で用意周到な準備、自らの身命を賭して、責任を果たすことで大実業家となった喜八郎を評価している。

昭和三年、九十二歳、波乱の生涯を終えた喜八郎は数々の狂歌と共に、美術を愛好した記念に「大倉集古館」を残した。

「知恵くらべ努力くらべの世の中に欲しきは人の勇気なりけり」

(3) 米山奨学生 朴 治国さん挨拶・奨学金贈呈

(4) 100%出席バッチの贈呈

村松 敦君	1年	千田 英継君	1年
岡村 健吉君	2年	大澤 強君	2年
坂本 務君	2年	若杉 武君	6年
金親 顯男君	6年	高橋 秀松君	7年
樋熊 紀雄君	16年	木滑 孝一君	20年

(5) 誕生日お祝い贈呈(6名)

(6) 結婚記念日お祝いの紹介(2名)

(7) 新会員の紹介(ご紹介 内田 直紀君)



(株)ミタカ
取締役副社長 秋山 博一
所属委員会 IA 委員会

皆様、はじめまして。株式会社ミタカの秋山と申します。このたびは歴史と伝統のある新潟ロータリークラブへの入会をお認めいただきまして誠にありがとうございます。私は上越市出身で昭和50年8月生まれの39歳です。平成18年に株式会社ミタカに入社しまして前橋市の北関東支店、柏崎市の本社を経て、平成23年に新潟営業所に赴任し、現在は夫婦2人で新潟市にて生活しております。ロータリークラブへは初めての入会となり、諸先輩方からご指導、ご鞭撻を賜りながら社会奉仕や地域貢献に努めて参りたいと思います。若輩者ではございまして皆様には大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(8) 同好会報告

・野球部 大澤剛君より野球大会のお知らせ
新潟市内7ロータリークラブ親善野球大会は、平成27年10月24日(土)ハードオフ エコスタジアム新潟にて開催が決定いたしました。

(9) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(織戸 潔委員長)

織戸 潔君 石本隆太郎君

米山奨学会寄付発表(徳永 昭輝大委員長)

徳永 昭輝君 徳山 啓聖君

玉 知夫君 石本隆太郎君

青少年育成基金寄付発表(小林 悟委員長)

小林 悟君

(10) ニコニコボックス紹介(白勢 仁士委員長)

- ・鈴木 滋弥君 竹石伸会長年度のスタートをお祝して。
- ・内田 直紀君 新会員の秋山博一さんのご入会を歓迎してニコニコします。
- ・関森多市郎君 去る6月にJR東日本新潟支社長をめでたく退任しまして、グループ会社でございます(株)トッキーで

仕事をしております。トッキーは新潟、長岡、越後湯沢の駅ビルやホテルメッツ新潟、長岡、ホテルファミリーオ佐渡相川などを運営している会社でございます。今後ともお付き合いをよろしくお願い致します。

・白勢 仁士君 1年間ニコニコボックス委員会を務めさせて頂きます。皆様、慶事がおありになりましたら是非ニコニコを宜しくお願い致します。

(11) 幹事報告(吉田 和弘幹事)

- ・ロータリーレートが7月より124円に変更になります。
- ・例会終了後、4階楓の間で新会員オリエンテーションを開催致します。

(12) 事業計画の発表

- ①SAA 金親 顯男
- ②会員増強委員会 岡村 健吉
- ③R 情報委員会 柴田 史郎
- ④出席委員会 川崎 嘉朗
- ⑤プログラム委員 山田 隆一
- ⑥親睦委員会 玉 知夫
- ⑦ニコニコボックス委員会 白勢 仁士
- ⑧広報、会報、雑誌委員会 山田 眞 (ロータリーの友7月号のご紹介)
- ⑧職業奉仕委員会 小飯田 澄雄

(13) 本日の出席率 80.00 %

会員数94名(出席免除会員 7名)

出席者72名(出席免除会員4名を含む)

(2週間前メーク後 90.11 %)

7月14日の例会予定

山本ガバナー公式訪問

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

7月7日 理事会報告 出席者10名

1 ガバナー公式訪問(7/14)について

タイムスケジュール確認

2 入会被推薦者及び退会者について=承認

(入会)

・明治安田生命保険(相)新潟支社市場統括部長 森安 千博 君

・(株)北越銀行新潟支店取締役支店長 海津 博之 君

・セコム上信越(株)代表取締役社長 竹田 正弘 君

・東日本旅客鉄道(株)執行役員新潟支社長 弭間(はずま)俊則君

(退会)

・下岡 正八 君

3 次年度地区大会実行委員長より地区大会プログラム広告協賛のお願い

新潟クラブとしては対応しない。会員に個別の通知は行う。

4 7月のプログラム=承認

7月 7日 クラブフォーラム 事業計画の発表

7月14日 山本ガバナー公式訪問

7月21日 クラブフォーラム 事業計画の発表

7月28日 前橋クラブとの合同納涼例会

5 関森 多市郎 君の職業分類変更について

「大分類4 百貨店、スーパー」「小分類 複合店舗施設」とする。

6 加島 長作 君の出席免除申請について

承認。

7 その他

・金親SAA 例会の席は抽選とする。SAAは末席に座る。

・石本理事 退会届は書式に沿ってなるべく早く提出してもらい、理事会で承認する原則を徹底する。理事会とタイミングが合わないときは、例会時の持ち回り会議で対応する。

・新入会員についても、推薦書の作成→クラブの説明→申込み書の提出

という流れが本来であることを確認。推薦書、申込み書は石本理事提案の書式を元に、会長・幹事・事務局が作成する。

・竹石会長 8月4日に日本画家の大矢紀氏来訪。9月・交通遺児 10月・一般開放講座 11月・浪江町訪問。